

11月に計画しています第1回MJOTセミナーのお知らせをします。

MJOTセミナー① 初等教育機関における日本語教育第1回目

日時：2002年11月29日(金) 16:00～

場所：国際交流基金ブダペスト事務所

内容：司会・まとめ役ー吉瀬 友佳子(きちせ ゆかこ)

- ① 初等教育機関における日本語教育の現状報告
- ② 現在行われている日本語教育の情報交換
- ③ 楽しい日本語授業のためのアイディア
- ④ 初等教育で有効な教材・教具など



国際交流基金ブダペスト事務所元所長豊田氏より10月22日付けでご挨拶が届いています。MJOTメーリングですでに読まれた方も多いと思いますが、

この紙面でもう一度お届けします。

ハンガリー日本語教師会の皆様へ、

セーカーチ会長を初め教師会会員の皆様におかれましては、その後いかがお過ごしでしょうか？ご挨拶が遅くなりましたが、小生は15日に無事帰国し、翌16日に「基金本部総務課」に発令されました。ハンガリー在勤中は本当にお世話になりました。また多くの貴重な経験をさせていただきました。忘れがたい思い出を沢山残すことができました。改めて御礼申し上げます。ご訪日の際には、どうぞ一報いただきたお元気なお顔を拝見させていただきます。連絡先は、下記のとおりです。これから長い冬がやってきますが、どうぞご健康には十分ご留意ください。皆様方の益々のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

国際交流基金総務部総務課 豊田 昌一

〒107-6021 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル21F

e-mail: Shoichi_Toyoda@jpf.go.jp

MJOT会報(号外) [2002年11月1日発行]

発行者：ハンガリー日本語教師会(担当：後藤)

ハンガリー日本語教師会報

MJOT 会報

着任のご挨拶

国際交流基金ブダペスト事務所
所長 古屋 昌人

こんにちは。国際交流基金ブダペスト事務所に、前任の豊田昌一所長の後任として参りました、古屋昌人(ふるやまさと)です。

ハンガリーでは、昨年、貴ハンガリー日本語教師会が設立され、去る9月には「第7回ヨーロッパ日本語教育シンポジウム」をヨーロッパ日本語教師会と共催されたとのこと。まさに現在、ハンガリーにおける日本語教育は、大きなうねりの中にあるように感じます。教師会会員のみなさまには、このうねりを勢いにし、教育の現場での質の高い授業はもちろん、教師同士のネットワーク構築、意見・情報交換、共同企画の立ち上げ、生徒を巻き込んだ企画等々、様々な活動を通じ、ハンガリーの日本語教育を盛り上げていきたいと存じます。

国際交流基金は、ハンガリーを含め、海外における日本語教育に携わる方を支援するプログラムを種々有しております。もちろん年間の予算は限られており、すべてのアイディア・要望にお応えすることは困難です。しかしながら、何かアイディアをお持ちでしたら、どうぞいつでもご連絡ください。オフィスにおいてくださっても、お電話でもかまいません。

また、国際交流基金の支援は資金的なものではありません。当事務所には、日本語教育アドバイザーの齊藤眞美さんに勤務していただいております。齊藤アドバイザーがみなさんに提供する情報やアドバイス、貸し出される教育教材等は、きっとお役に立つと思います。

これからも、セーカーチ・アンナ会長を中心に教師会の活動がますます活性化されていくことをお祈りしており、また可能な限りお手伝いをさせていただきますと思っています。

どうぞよろしく願いたします。

(了)

とっどよろしく

今年9月に5名の正会員を迎えました。お仕事でお忙しい中、3名の方より「教師として一言」を頂きました。今年初めて教壇に立った先生、教師を目指す準会員の皆さんに役立つ活動をして行きます。積極的な参加を期待しています。

浅野 涼子

【ターンチチ・ミハイイ高校】

9月から日本語教師として活動していますが、日本語の難しさと面白さを実感しています。常に謙虚な気持ちを忘れずに、生徒と一緒に自分も楽しみながら日本語を勉強していきたいと思っています。どうぞよろしく願います。

沖本 真理

【テレーズヴァーロシュ
ニカ国語高校】

日本語教育に携わるのは今回始めてです。日本に関して、日本語に関しても生徒の興味をひろげられるように取り組んでいきたいです。よろしく願います。

Folinsz Ivett

【テレーズヴァーロシュ ニカ国語高校】

教師としての生活が9月に始まり、教職というのがただの仕事ではなく、一生のライフワークではないかと感じています。学生時代の記憶が今も鮮明に残っていますが、その頃、教師の仕事がこんなに難しいとは思っていませんでした。難しいですが、面白くて、刺激を受ける毎日です。失敗も多く、上手く出来ない事がまだまだ多いので、宜しくお願いいたします。

中谷 和代

【セントイシュトヴァーン大学

ヤースベレーニ校】

Somodi Júlia

【国際交流基金Bp. 事務所】

2002年度(2002年9月～2003年8月)の教師会の活動が本格的に始まりまして。去る10月25日(金)16時から第1回目の「高校卒業試験を考える会」が行われました。同日18時から「第10回SLP-コンテスト」実行委員会の5回目の会合も開催され、教師会からオズバーガー参加しました。以下に二つの会合で話し合われた事項の要旨をお知らせします。

第一回「高校卒業試験を考える会」 【語彙集試用版改定の話し合い】

日時：2002年10月25日(金)16時～

場所：国際交流基金ブダペスト事務所

議題：①語彙集試用版の改訂—日本語初級レベルの語彙をのせる
初級の漢字で表記する

名詞・形容詞・副詞・動詞の別を表記する

②改訂版作り—原稿作り—相馬

ハンガリー語チェック—セーカーチ外ハンガリー人教師

改訂版チェック—若井、後藤

③改訂版の出版—2002年末までに出版できるよう作業を進める

「第10回日本語スピーチコンテスト」

第五回実行委員会

日時：2002年10月25日18時～

場所：国際交流基金ブダペスト事務所

議題：①SLPコン開催日—2003年2月22日(土)12:30～

②発表テーマ—8年生以下の部：「ゆめ」または「おもいで」

高校・大学・一般の部：「夢」または

「日本のイメージ」

③応募書類等の発送—11月上旬、各教育機関へ

④応募原稿—締め切り：2003年1月24日

結果発表：2003年2月1日

⑤その他—発表時間：8年生以下 3分以内

高校・大学・一般 4分以内

※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※